

京島まちづくり便り

発行月 令和3年1月

第23号

Information

京島地区まちづくり協議会は 今年設立40周年を迎えます。 詳細は裏面をご覧ください。



協和井戸端広場整備工事が 始まりました。

平成28(2016)年、京島まちづくり協議会委員の「震災時の火災の猛威から、町、建物、命を守るために自前の水源確保の必要性と、震災前後にも多目的に活用できる水源にすることで町の魅力が一層高まる。」との提案から実現した、防災井戸を完備した「協和井戸端広場(京島二丁目26番)」の整備工事が昨年の10月から始まりました。

工事期間は、令和3年2月下旬までの予定です。協議会では、協和井戸端広場の維持管理に協力し、京島の地域力を活かし「京島井戸守」として、今後も防災力の向上を目指していきます。皆様のご協力をお願いいたします。



完成イメージ図



井戸掘削工事の様子
(令和2年10月27日撮影)



まちなか緑化事業を活用した コンテナ等の植替えが行われました。

墨田区が助成する花苗や肥料、フラワーコンテナなどを使用し、町会などの地域の方が維持管理を実施する「まちなか緑化事業」を活用し設置した、コンテナや花壇への植替えを12月に実施しました。植替えには区の担当者と「緑と花のサポーター」の支援のもと、各町会の方が参加し実施しました。

令和2年12月現在、京島地区内には9か所で「まちなか緑化事業」による緑化を実施しています。季節の花で彩られたコンテナの水やり等の日常の手入れに、皆様のご協力をお願いいたします。

＜植替えの様子＞

実施日：令和2年12月10日、12月15日



Information

一般財団法人墨田まちづくり公社からのお知らせ

曳舟文化センター内にあった墨田まちづくり公社事務所は、次のとおり移転しましたので、お知らせします。

なお、京島事務所(京島二丁目15番5号)は引き続き、相談業務などを行っておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

●場所(移転先)
墨田まちづくり公社
(墨田区東向島2-36-10 東京東信用金庫本店ビル7階)



事務局：一般財団法人墨田まちづくり公社 TEL: 03-3617-2262

http://sumida-machi.or.jp/ 京島まちづくり 検索

京島地区まちづくり協議会は今年設立40周年を迎えます。

昭和56年に設立された京島地区まちづくり協議会は、今年設立40周年を迎えます。この間、まちづくりも進み、京島の風景は大きく変わりました。ここでは、まちづくり事業が始まる前の京島の「原風景」に、公社が所有する写真や、皆様から提供された写真などで、思いをはせてみたいと思います。



昭和27年頃の京島三丁目北町会の集合写真
(当時の町名は「吾嬬町西四丁目北地区協力会」)
【提供:町山公平氏】



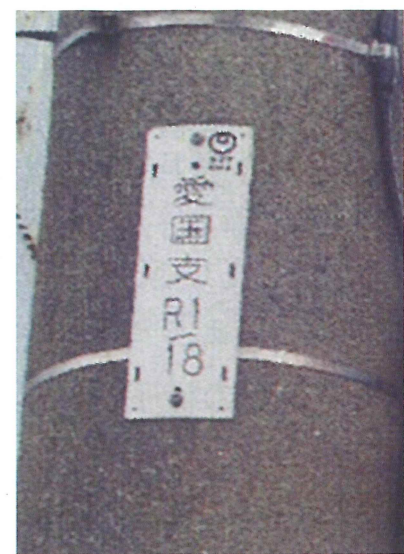
昭和46年当時の京島スクランブル交差点
(都内初のスクランブル交差点)
【出典:墨田区勢概要1971】



昭和39年から60年まであったダイエー吾嬬店(現「BIG-A」所在地)
(都内初進出店舗の一つ)
【提供:町山公平氏】



橋館前でのスナップ写真
【提供:新井真知子氏】



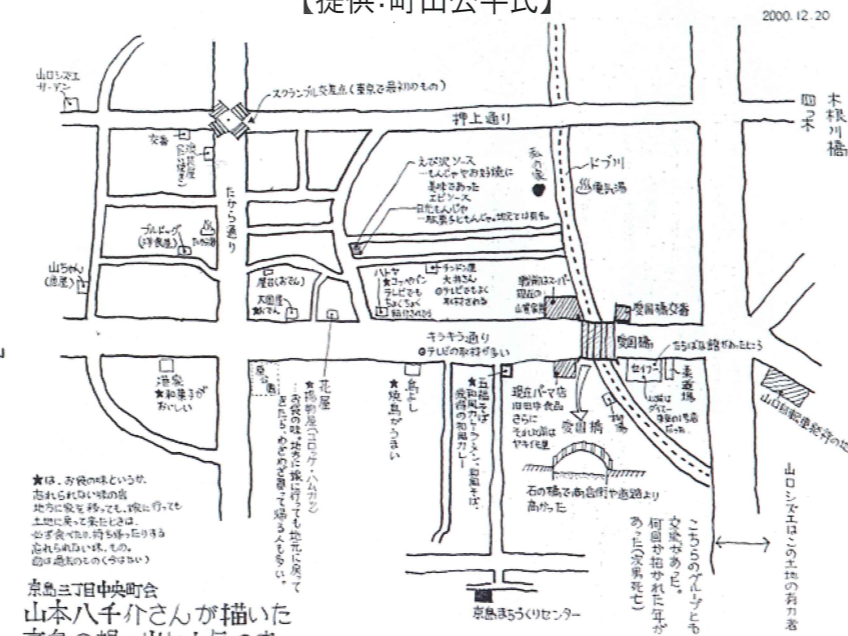
協和井戸端広場前の電柱に書かれた「愛国」の文字。旧橋館前にあった「愛国橋」に通じていたからか、それとも付近に「愛国製菓」というビスケット屋さんがあったからか？



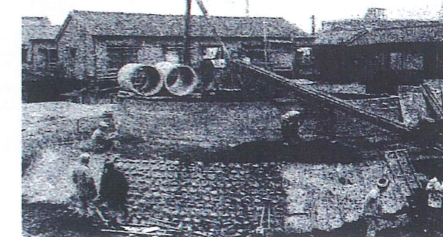
昭和2年頃の橋銀座通り
【提供:向島橋銀座商店街協同組合】



夏の橋銀座通り(昭和36年7月)
【墨田まちづくり公社所有写真】



平成13年「中心市街地活性化ワーキング」資料【提供:佐藤清美氏】



京島南公園(あづま西児童遊園)
造成工事(昭和38年9月)
【墨田まちづくり公社所有写真】



東京電力の昔の標識にある「ニシ4」は、吾嬬町西四丁目のことをさしているのか？(京島三丁目)



橋銀座通りの師走(昭和36年12月)
【墨田まちづくり公社所有写真】



昭和30年代の橋銀座商店街野球部
【提供:町山公平氏】



昭和6年に開業し36年に焼失した橋館前でのスナップ写真
(現「BIG-A」所在地)
【提供:町山公平氏】



京島南公園(あづま西児童遊園)
開園と遊ぶ子供たち
(昭和38年11月)
【墨田まちづくり公社所有写真】